

企画展

綱島梁川

— 明治を生きた思想家の生涯 —
つなしまりようせん



会期/令和6年

2/23[金]-5/13[月]

会場/高梁市文化交流館2階

高梁市歴史美術館

岡山県高梁市原田北町1203-1 TEL.0866-21-0180

入館料 一般 500円
65歳以上・高校・大学生 300円
中学生以下 無料

※障がい者手帳を持参の人と介助者1名が入館するときは無料

開館時間 9:00~17:00 (但し、入館は16:30まで)

休館日 火曜日

主催/高梁市歴史美術館

後援/岡山県郷土文化財団、山陽新聞社、朝日新聞岡山総局、
毎日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、NHK岡山放送局、
RSK山陽放送、TSCテレビせとうち、OHK岡山放送、
KSB瀬戸内海放送、RNC西日本放送、吉備ケーブルテレビ

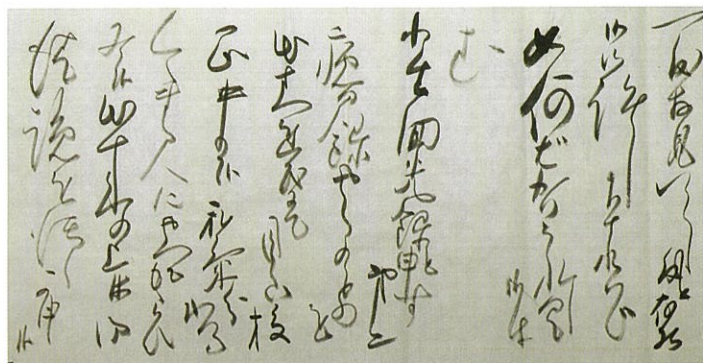
企画展

網島 梁川

—明治を生きた思想家の生涯—

網島梁川(1873-1907)は現在の高梁市有漢町出身の思想家です。梁川は、比較的早い時期からキリスト教を受容した有漢地域で育ち、19歳の時に上京して入学した東京専門学校(現在の早稲田大学)では文学者坪内逍遙らに学び、同期生にはのちにイエール大学教授となる朝河貫一がいました。晩年には宗教的な思索を深め、いかに生きるべきか悩む当時の若者に大きな影響を与えましたが、その背景には、立身出世が可能な当時の社会にあって、激しい競争が繰り返された結果、希望する学校に進学できなかったり、進学できても定職に就けない若者の存在がありました。

本展では、梁川の育った有漢地域や当時の社会の状況にも注目し、若者の悩みに真摯に向き合った梁川の生涯について紹介します。



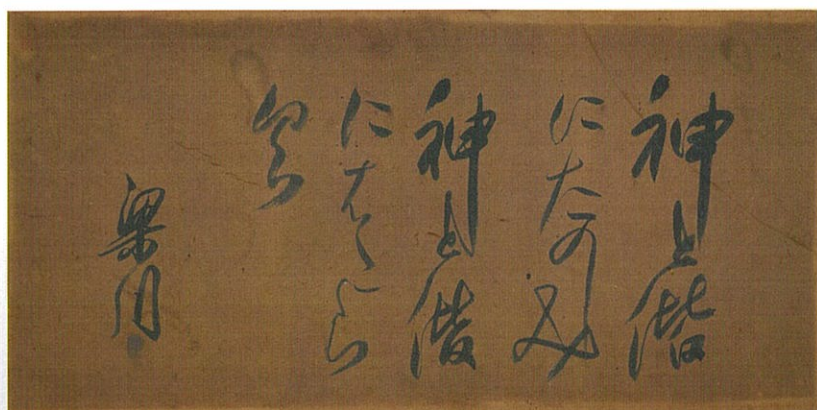
坪内逍遙宛網島梁川書状



梁川(前列中央)と朝河貫一(前列左)ら友人



「煩悶の人に答ふるの書」原稿



書額「神と偕に楽しみ神と偕に働く」(史料4点はいずれも網島梁川顕彰会所蔵)

関連イベント

ギャラリートーク

日時 2/23(金)・4/6(土)・4/27(土)
10時~11時 13時30分~14時30分

会場 高梁市歴史美術館 展示室

※要入館券

講演会

要事前申し込み

「明治時代を生きた思想家 網島梁川の生涯」

日時 3/9(土) 14時~16時

会場 高梁市文化交流館3階 講座室2・3

講師 上村 和史(高梁市教育委員会社会教育課)

※要入館券。高梁歴史いろは塾との共催。

※高梁市観光課日本遺産・歴まち推進係
(0866-21-0257)まで電話にて
お申込みください。



高梁市歴史美術館(高梁市文化交流館2階)
〒716-0043 岡山県高梁市原田北町1203-1 TEL(0866)21-0180